

結婚・出産・子育てに関する意識・希望アンケート 調査項目

回答者属性	性別	● 男性	● 女性	● 回答しない					
	年齢	● ~19歳	● 20~24歳	● 25~29歳	● 30~34歳	● 35~39歳	● 40~44歳	● 45~49歳	● 50~54歳
	居住地	● 茨城町	● 茨城町以外（市町村名または都道府県名）						

問1	【全員】あなたは結婚されていますか。	
選択肢	● 既婚（離別・死別も含む） → 問2へ	● 未婚 → 問7へ

問2	現在、お子様は何人いらっしゃいますか。	
選択肢	● いない ● 1人 ● 2人 ● 3人 ● 4人以上	
問3	今後、子どもがほしいですか。お子様がいらっしゃる方は、さらに子どもがほしいですか。	
選択肢	● 子どもがほしい → 問4へ	● 子どもがほしいと思わない → 問6へ

問7	将来、結婚したいと思いますか。	
選択肢	● 結婚したい → 問8へ	● 結婚したくない → 問12へ

問8	将来、子どもがほしいと思いますか。	
選択肢	● 子どもがほしい → 問9へ	● 子どもがほしいと思わない → 問11へ

問4	今後、何人くらいの子どものがほしいですか。
選択肢	● 1人 ● 2人 ● 3人 ● 4人以上

問9	何人くらいの子どものがほしいですか。
選択肢	● 1人 ● 2人 ● 3人 ● 4人以上

問5・10	子どもがほしいと思う理由は何ですか。	
選択肢	1 自然なことだから	2 子どもが好きだから
	3 生活が楽しく豊かになるから	4 夫婦関係を安定させるから
3つまで	5 老後の支えになるから	6 将来、社会の支えになるから
選択可	7 周囲の望みに応え、認められたいから	
	8 兄弟をつくりたいから、男女両方の子どもがほしいから	
	9 自分と同じ環境で育てたいから	10 後継ぎがほしいから
	11 その他（ ）	

問6・11	子どもがほしくない理由は何ですか。	
選択肢	1 自分または夫婦の時間を大切にしたいから	
	2 家事や子育てに不安を感じるから	
3つまで	3 仕事をしながら子育てをするのは大変だから	
選択可	4 妊娠・出産・育児の肉体的・精神的な負担が大きいため	
	5 自分または配偶者の年齢が高いから	
	6 お金がかかるから	7 雇用が不安定だから
	8 職場の理解がないから	
	9 配偶者の家事・育児への協力が得られないから	
	10 希望する保育所に預けられそうにないから	
	11 住宅事情が厳しいから	12 ほしいが妊娠しないから
	13 子育てが一段落したから	14 その他（ ）

選択肢12.13は問6のみ

問12	結婚したくないと思う理由は何ですか。	
選択肢	1 独身の方が自由だから	2 生活のレベル・質が落ちるから
	3 親という方が楽だから	4 交友関係が狭くなるから
3つまで	5 家事・育児が大変そうだから	6 家族を養う責任が生じるから
選択可	7 経済的に不安だから	8 人付き合いが苦手だから
	9 親を見ていると結婚する気持ちにならないから	
	10 親からの制約が厳しいから	11 結婚しない人も多くいるから
	12 その他（ ）	

問13	【全員】結婚・出産・子育てについて、充実してほしいと思う支援策は何ですか。【 】内は、現在実施中または実施予定の施策の概要です。	
選択肢	1 婚活イベントの回数を増やす【令和5年度は大人数イベントを1回、少人数イベントを4回開催予定】	
	2 引き合わせの実施回数を増やす【町結婚支援センターでは、令和4年度60組の引き合わせを実施】	
5つまで	3 いばらき出会いサポートセンター入会登録料の助成	4 コミュニケーションスキル等を身につけるための講座の開催
選択可	5 SNSを利用した出会いの場（マッチングアプリ）の提供	
	6 結婚時の経済的支援の充実【町結婚支援センター登録者が結婚後、町に定住した場合に結婚祝金（5万円）を給付】	
	7 不妊治療費助成の充実【生殖補助医療費助成：上限5万円/回※回数制限有、不育症検査・治療費助成：上限5万円/年度内1回※年齢制限有】	
	8 産婦人科・小児科等医療体制の充実【町内の産婦人科：0件、小児科：1件（水戸医療センターを除く）】	
	9 妊娠・出産時の経済的支援の充実【妊娠時や出産時の応援給付金（合計10万円）、出産祝金（2万円）を給付】	
	10 妊産婦や乳幼児の健康診査・保健指導などの充実【妊婦健診・産婦健診・乳児健診の費用の助成と幼児健診の実施】	
	11 産後ケアの充実【生後4か月までの乳児のいる全家庭を訪問、医療機関での心身のケアや育児のアドバイス等の提供（5日以内）】	
	12 子育てに関する各種情報の分かりやすい総合的な提供【子育て応援ガイドブックの配布（生後4か月の家庭訪問時）】	
	13 子育ての不安が相談でき、切れ目なく支援を受けられる体制づくり【役場での相談、電話相談、家庭訪問等の実施】	
	14 SNSを利用したパパママのメンタルケア	15 妊娠・出産しても働き続けられる職場環境の整備
	16 出産・子育てのために、いったん離職した人に対する就労支援	
	17 医療費の助成【妊産婦、小児・児童（高校3年生まで）等の医療費の一部助成（令和5年10月～未就学児の医療費の無償化、医療費助成制度にかかる所得制限の撤廃）】	
	18 子どもの健康づくりの充実【乳幼児健診や予防接種】	
	19 児童手当等の拡充【令和6年度中の所得制限の撤廃、高校生年代まで支給期間の延長及び第3子以降3万円（月額）とする多子加算の実施の検討】	
	20 一時保育、病児保育など多様な保育サービスの支援【一時保育、延長保育、病児・病後児保育の実施】	
	21 親・子同士の交流の場や仲間づくりの機会の増大【町内保育施設等での交流の場の提供や子育てセミナーの実施など】	
	22 保育料や放課後児童クラブ利用料等の負担軽減【保育料：3歳児～5歳児は無償、放課後児童クラブ利用料：通常時・平日のみ利用6千円/月、第2子半額、第3子から無料】	
	23 放課後児童クラブや放課後こども教室などの充実【放課後児童クラブ：各小学校で開設、放課後こども教室：各小学校で週1回実施】	
	24 学用品費などの教育費用の助成【ランドセル贈呈、要保護・準要保護世帯への学用品費等の一部援助】	
	25 通学の安全や負担軽減を図るための支援【通学用ヘルメットの配布等、スクールバスの運行（3千円/月、第2子半額、第3子から無料）】	
	26 学校給食費の助成【1人当たり月額1,000円減額（令和5年9月分から令和6年3月分）】	
	27 安全な食材や飲料の提供体制の整備【学校給食での食物アレルギー対応の実施】	28 安全な遊び場などの整備【酒沼自然公園への大型遊具の設置】
	29 民間団体が行う子ども食堂など、子育て支援活動への支援	30 子育てに配慮した住宅の整備や金融機関での住宅ローンの金利優遇など
	31 家事・育児の男女共同参画の推進や子育て家庭を社会全体で応援する機運の醸成	
	32 奨学金制度の充実や金融機関での教育ローンの金利優遇など【奨学金：月額2万円（大学等を卒業後、茨城町に定住した場合に全額返済免除）】	
	33 その他（ ）	

問14	【全員】「住み良いまち」に必要なと思うことは何ですか。		
選択肢	1 自然環境が豊かであること	2 上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が充実していること	
	3 道路の整備状況が良いこと	4 公共交通が充実していること	5 情報通信網が充実していること
3つまで	6 消防・防災・防犯体制が充実していること	7 保健・医療環境が充実していること	8 福祉・介護環境が充実していること
選択可	9 子育て・教育環境が充実していること	10 文化・スポーツ環境が充実していること	11 活力ある産業があること
	12 買物の便が良いこと	13 働く場が充実していること	14 地域の連帯感があること
	15 行政サービスが充実していること	16 その他（ ）	

問15	【全員】前問のような支援策を実施し、皆さまが思う課題を解決した場合、何人くらいの子どものがほしいと思いますか。
選択肢	● 希望しない ● 1人 ● 2人 ● 3人 ● 4人以上

問16	【全員】「結婚」、「出産」、「子育て」について、ご意見・ご希望があれば、ご記入ください。
自由記入	